



JTUC-TOKUSHIMA 連 合 徳 島

発 行 : 日本労働組合総連合会徳島県連合会

編集責任者 島 和 久



vol. 316

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1
徳島県労働福祉会館内
tel. 088 (655) 4105
fax. 088 (655) 4113
E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp
http://tokushima.jtuc-rengo.jp/

当面の日程

- ◎3月14日(日) 2021Syuntoふれあいファミリーデー
絵画コンクール表彰式(NPO法人クレール)
- ◎3月14日(日)~4月4日(日)
応募作品の展示(NPO法人クレール)
- ◎4月 2日(金) 2021中小春闘勝利 未解決組合支援促進
徳島総決起集会(ふれあい健康館)



2021春闘共闘会議議長に就任した新居会長



各構成組織、福祉団体から76人が参加

2020年12月9日、あわぎんホールにて、「2021春季生活闘争徳島県共闘会議発足総会」を開催し、連合徳島構成組織等から76名が参加した。

総会議長に徳島県中小労働対策本部原田議長が選出され、主催者を代表して連合徳島新居会長は、「コロナ禍による先行き不透明感が強まる中、感染症対策と経済の復旧は本来、二律背反ではなく、雇用を守る取り組みと春季生活闘争の賃上げの取り組みも、決して二者択一を迫られるべきではない。これまで以上に『サブライチーン全体で生み出した付加価値の適正分配』に一体的に取り組むことで、安心・安全に働くことのできる環境を整備していく。また、社会全体の生産性向上を促すことで、成果の適正な分配に繋げて『底上げ』『底支え』『格差是正』を行

2021春闘
スローガン

誰もが希望を持てる社会を実現！

安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で！

また、感染症対策と「経済の自律的成長」を両立していくためには、雇用の確保を大前提に、労働条件の改善による消費の喚起・拡大が不可欠であり、社会全体で雇用を維持・創出すると同時に、『底上げ』『底支え』による所得の向上と社会基盤を支える中小企業や有期・短時間・契約等労働者の「格差是正」を実現することで、将来不安を払拭し、個人消費を喚起し、内需を拡大させていくことが不可欠である。そのためには、安心・安全に働くことのできる職場環境を整備し、個々人のニーズにあった多様な働き方の仕組みを整えることが必要であり、分配構造の転換につながる賃上げを実現すること、『感染症対策と経済の自律的成長』の両立と『社会の持続性』の実現をめざす。」と述べ、徳島県共闘会議として①「賃上げ要求」②「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し③「ジェンダー平等・多様性の推進」について具体的な労働条件の要求内容と行動計画および闘いの体制を確認した。

最後に賀川副会長の閉会挨拶と全員の拍手で発足総会を終了した。

「かぞくのふれあい」「わたしのゆめ」 絵画コンクール 受賞者の皆さん

低学年の部

最優秀賞			
いもと	ゆうすけ	3年生	東みよし町
井 本	友 祐		
連合徳島会長賞			
あかざわ	ほのか	3年生	徳島市
赤 澤	穂乃花		
労働協会会長賞			
こうろ	ゆうせい	1年生	三好市
紅 露	悠 惺		
特 選			
ふた	みのる	3年生	徳島市
古 田	穂		
くらた	しょうま	1年生	阿南市
蔵 田	翔 馬		
いとたがわ	ゆうが	3年生	鳴門市
糸田川	裕 雅		
りょうた	はるな	2年生	徳島市
良 田	陽 菜		
まつはら	ひとみ	3年生	三好市
松 原	仁 海		

夢ふくらむで賞

おだ	はるみ	2年生	吉野川市
尾 田	晴 美		
あきやま	う み	3年生	鳴門市
秋 山	結 海		
くらた	あかり	3年生	阿南市
蔵 田	彩香里		
よしだ	りく	3年生	徳島市
吉 田	凌 久		
も り	あさと	3年生	阿南市
森	亮 翔		
もり	な お	1年生	阿南市
森	葉 桜		
ながた	あゆむ	3年生	阿南市
永 田	歩 夢		
くろえ	か ほ	2年生	石井町
黒 江	夏 帆		
はまざき	かんた	3年生	吉野川市
濱 崎	葉 多		
おかだ	そうた	3年生	吉野川市
岡 田	爽 汰		

高学年の部

最優秀賞			
おかだ	あ ん	6年生	吉野川市
岡 田	杏		
連合徳島会長賞			
おかだ	な な	6年生	吉野川市
岡 田	奈 々		
労働協会会長賞			
かがわ	ようた	5年生	徳島市
賀 川	陽 太		
特 選			
もりた	ちさと	5年生	徳島市
森 田	千 智		
やとう	な み	6年生	吉野川市
矢 藤	風 海		
いけお	みさき	5年生	吉野川市
池 尾	美 咲		
ゆあさ	ゆきの	4年生	阿南市
湯 浅	有希望		
まつはら	きよみ	5年生	三好市
松 原	玉 海		

夢ふくらむで賞

ふじわら	いっせい	6年生	徳島市
藤 原	一 惺		
いし	え な	5年生	阿南市
石 井	瑛 風		
はらうち	る な	6年生	鳴門市
原 内	月		
たかいし	いくも	4年生	石井町
高 石	行 雲		
いわた	かずひさ	6年生	阿波市
岩 本	和 久		
くろかわ	みゆう	5年生	吉野川市
黒 川	美 侑		
のむら	ま い	5年生	吉野川市
野 村	真 依		
かわぞえ	あやは	5年生	吉野川市
川 添	彩 羽		
のがみ	ふうか	4年生	吉野川市
野 上	楓 果		
いのうえ	ゆりこ	5年生	徳島市
井 上	百合子		

※紙面の都合上、敬称は略させて頂きました。

働きの価値に見合った水準に引き上げ、 感染症対策と経済の自律的成長の両立を

—2021春季生活闘争開始宣言集会&2021連合白書学習会—

冒頭、主催者を代表して新居共闘会議議長から「今春闘では、業績の良い企業と厳しい企業、その差がこれまで以上に大きく開く中で、非常に難しい春闘となる。厳しい会社業績をどう回復させていくのか。さらに会社を良くする為にどうしたらよいのか。労使が向き合い、協議を深め、働きの価値に見合った賃上げにつなげていくことが大事である。労働組合を組織する私たち連合が、すべての働く仲間の先頭となって今春季生活闘争を闘っていく」と挨拶。

島共闘会議事務局から2021春季生活闘争の闘いの基本的な考え方として、「今次闘争における賃上げ環境は例年とは大きく異なることは認識する。しかし、コロナ禍以前からの構造的課題であるわが国の人口減少や格差の状況を踏まえれば、感染症対策と経済

の自律的成長の両立は、世界経済の先行きの不確実性が依然として高まる中、GDPの6割を占める個人消費を維持・拡大していくことにかかっている。雇用の維持・確保を大前提に、賃上げの流れを継続する中で、この間、社会機能を支えたいわゆるエッセンシャルワーカーや、地域経済を支える中小企業、雇用労働者の4割を占める有期・短時間・契約等労働者の処遇を『働きの価値に見合った水準』に引き上げ、分配構造の転換につながる賃上げに取り組む。」と提起

その後、民間大手部会・原内事務局長、民間中小部会・原田中小労働対策本部議長、官公労部会・公務労働大谷議長、地域部会・中央地域協議会松本副議長から、今春闘での決意を表明。連合徳島青年委員会・小畑委員長からの開始宣言案が力強く提案され、満場の拍手で承認された。

連合本部・富田総合政策推進局長による「連合白書学習会」の後、島事務局長の閉会挨拶と春闘勝利に向けた新居議長の本締めで閉会した。

2021年2月8日、徳島県春闘共闘会議と連合徳島は、徳島市ふれあい健康館にて、「2021春季生活闘争開始宣言徳島集会」及び「連合白書学習会」を感染症対策の上、縮小開催とし、連合徳島構成組織等から50人が参加した。



新居共闘会議議長があいさつ



各構成組織から50人が参加、メッセージボードでアピール

2021 春闘の課題や 認識の共有化を

— 四国ブロック春季生活闘争推進会議 —

2021年1月25日、連合四国ブロック春季生活闘争推進会議をWeb会議で開催。

本会議は毎年春闘前に開催され、春闘方針・中小共闘方針についての課題や認識の共有を行っているが、コロナ禍での感染症予防対策として開催方法を変更し開催となった。

冒頭、開催県の榎原事務局長（連合香川）から、「これまでにWeb会議によるブロック推進会議を開催したことはないが、今春闘の各県の取り組み等を確認する

とともに『誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備』と『底上げ』『底支え』『格差是正』をテーマに闘っている」と挨拶。

富田総合政策推進局長（連合本部）から、至近の情勢報告のあと、「日本の抱える構造課題とコロナ禍によって明らかとなった社会の脆弱さを克服し、将来世代に希望が広がる持続可能な社会を実現しなければならぬ。また、感染症対策と『経済の自律的成長』を両立していくためには、雇用

の確保を大前提に、労働条件の改善による消費の喚起・拡大が不可欠である。すべての働く者が安心・安全に働くことのできる環境整備と分配構造の転換により得る賃上げに取り組む『感染症対策と経済の自律的成長』の両立と『社会の持続性』の実現をめざす。」と提起した。

続いて、四国各県からの「中小・非正規の取り組み」「春闘方針」を報告のあと、質疑・意見交換・情報交換を行い、推進会議を終了した。

中小共闘方針共有化

定昇相当分の確保を前提に、

中小組合の賃上げと格差是正の闘いを強化

徳島県中小労働対策本部
第30回定期総会・研修会



新執行部が就任あいさつ



中小春闘方針を説明する島事務局長

と、岡幹事が議長に選出された。主催者代表の挨拶では、原田議長から、「2021春季生活闘争において、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため規模を縮小し、一泊研修会を一日開催とした。現在の社会状況は、

経済はもとより労使ともに大変厳しい中ではあるが、今春闘でも大手企業との格差是正を求め粘り強く闘っていく」と挨拶。

続いて、連合徳島新居会長からの来賓挨拶とメッセージ披露の後、2020年度活動経過報告並びに会計決算報告を山本事務局長より、会計監査報告を木村監査より報告。議事では2021年度活動基本方針（案）、会計予算（案）が山本事務局長より提案、2021年度役員体制（案）を井内副議長が提案し全体の拍手で承認された。宮本副議長

の閉会挨拶と原田議長の本締めで定期総会を閉会した。

総会終了後に研修会を開催し、第1講座として連合徳島島事務局長より「2021春季生活闘争中小共闘の取り組みについて講演。2021春闘決意表明を運輸労連・農協労連・JAM・全国一般・私鉄総連が行い、原田議長のととのの後、岡座長の閉会挨拶で研修会を終えた。



各構成組織から50人が参加

1月街宣

連合アクション、みんなの春闘

連合徳島は、2021年1月12日、JR徳島駅前にて「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」街宣行動を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止として連合徳島構成組織の組合員が通常のビラ配布活動からアピールボード・横断幕掲示に変更し、市民に対し周知した。

冒頭、連合徳島新居会長から、「新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、私たちが連合労働相談窓口

私たちの生活は、多くの働く人たちのお互いの支え合いで成り立っている。新しい年の始まりに、まずは働くすべての人たちに感謝を込めて、身近な人たちに『ありがとう』と声をかけることでスタートしよう。コロナ禍の影響により大変厳しい状況が続いているが、労働組合の連合は、働く皆さんの『必ずそばにいる存在』である。一人で悩まずに是非私たち連合労働相談窓口



横断幕・アピールボードで県民に周知

2月街宣

全国一斉集中労働相談
ホットライン周知駅前街宣行動

連合徳島は、2021年2月5日、JR徳島駅前にて「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」街宣行動を新型コロナウイルス感染症拡大防止策

として、アピールボード・横断幕を掲示して「Action! 36」全国一斉労働相談ホットライン「2021春季生活闘争」をテーマとして周知。



道行く人にアピールする弁士ら

冒頭、連合徳島新居会長から、「36協定の意味と労働時間の把握の必要性について述べた後、コロナ禍で働き方や仕事の内容が大きく変わった方もいれば、今までと変わらず長時間労働が続く方もいる。連合調査でも、『以前より業務量が増えている』『テレワークでより長時間労働になった』等の声が寄せられている。まずは、自分の職場のルールをしっかりと確認する。そのことが『働き方改革』をすすめる『長時間労働の是正』

と、『安心して健康に働ける職場』を実現するための第一歩となる。そのためにも、連合は、全国各地で「Action! 36」の取り組みを行っている。」と訴えた。

続いて、連合徳島岡副会長、（公社）徳島県労働者福祉協議会川越会長、徳島県議会議員庄野昌彦氏より「2021春季生活闘争」「労働者福祉協議会の取り組み」「コロナ禍での徳島県の取り組み」について周知した。

なお、全国一斉労働相談ホットラインが2月24日から25日に行われ、雇止め、割増賃金の未払い、嫌がらせ、退職強要に関する相談が4件寄せられた。

「0120-1154-052（フリーダイヤル、行こうよ、連合）へご相談を。」とあいさつした。

続いて、連合徳島大谷会長代行、徳島県議会議員庄野昌彦氏、（公社）徳島県労働者福祉協議会川越会長より、コロナ禍による「医療現場の状況」「地場産業・経済状況」「生活困窮者自立支援制度」などについて訴え行動を終了した。